

広報

ふじ

NO. 161

49.7.5 発行

発行・富士市役所
富士市永田61-1

編集・
企画調整部広報広聴課
【毎月5日と25日発行】



県大会出場チームを決める自転車の安全な乗り方コンテスト

市議会6月定例会

市議会6月定例会が、6月17日から5日間開かれ、昭和49年度一般会計補正予算、災害弔慰金の支給及び災害援護資金の貸付けに関する条例など29議

案を審議しました。また、正副議長の辞任にともない、正副議長選挙も行なわれ、投票の結果、議長に中井浜次郎氏、副議長に服部源一郎氏が選ばれました。

災害弔慰金などの支給条例を制定

災害で死亡した遺族に50万円を支給

災害弔慰金の支給及び災害援護資金の貸付け条件が制定されました。

この条例は、台風や大雨などの自然災害で死亡した市民の遺族に災害弔慰金を支給、家屋などに被害を受けた世帯に災害援護資金の貸付けを行なうものです。この場合の自然災害は、暴風、豪雨、洪水高潮、地震、津波、その他異常な自然現象によって被害が出た時です。

災害弔慰金の額は、災害で死亡した人、1人当り50万円

です。

災害援護資金は、災害で被害を受けた世帯に、生活の立て直しに使っていただくため貸付けを行ないます。貸付けが受けられるのは、世帯主の1年間の収入がおよそ200万円以下の場合です。

貸付け限度額は、世帯主が負傷し療養期間が1カ月以上の場合30万円、住居が全壊した場合50万円、住居が半壊した場合30万円、家財の被害金額がその価額のおおむね3分の

1以上の損害を受けた場合20万円です。

なお、貸付け金の償還期間は10年、そのうち据置期間が3年です。償還方法は、元利均等半年賦償還です。貸付け金は、据置期間中が無利子でその後は年利率3%となります。

災害弔慰金、災害援護資金の手続きは、福祉事務所社会課で行なってください。

議長に中井浜次郎氏

佐野晴雄議長と遠藤松吉副議長の辞任にともない、正副議長選挙が行なわれました。選挙の結果、新議長には中井浜次郎氏、副議長には服部源一郎氏が選ばれました。



中井浜次郎氏 (64才・宇東川本町)

昭和24年に吉原市議会議員に就任してから、市議8期(特例を含む)をつとめ、この間吉原市議会議長、合併後は富士市議会副議長などの要職を歴任しました。



服部源一郎氏 (54才・八王子本町)

昭和30年に吉原市議会議員に就任してから、市議6期(特例を含む)をつとめ、この間、総務企画委員、議会運営委員などの要職を歴任しました。

各委員会の正副委員長決まる

常任・特別委員会委員の改選も行なわれ正副委員長が次のように決まりました。

■総務企画委員会

委員長 森野芳郎 副委員長 芦沢彦正

■文教民生委員会

委員長 加藤昌一 副委員長 村上勝次郎

■衛生経済委員会

委員長 松下国三 副委員長 松永一郎

■建設水道委員会

委員長 佐野好夫 副委員長 山田慶助

■国一バイパス対策特別委員会

委員長 植田祥之 副委員長 伊藤茂夫

■交通安全対策特別委員会

委員長 渡辺政敏 副委員長 山崎隆

■総合運動公園建設特別委員会

委員長 外山義一 副委員長 松野俊一

■公害対策特別委員会

委員長 遠藤義彰 副委員長 鈴木健夫

■富士市地方卸売市場建設特別委員会

委員長 鈴木実 副委員長 小林武

■議会運営委員会

委員長 遠藤松吉 副委員長 田村睦彰

テレビ・ラジオで 光化学スモッグ予報

今年も発生が予想される光化学スモッグ

自動車や工場などから排出される窒素酸化物、炭化水素などが太陽の紫外線を受けて化学反応をおこし、生成してできるオゾンなどの酸化物質を光化学スモッグといいます。昨年、富士地域でも発生しましたが、さいわい大きな被害はありませんでした。今年はまだ発生していませんが、県下の西部地域ではすでに注意報が発令されるなど、富士地域でも発生は予想されます。

現在、富士地域の測定は、県で富士保健所・富士宮市役所・蒲原町役場の3カ所で常時測定を行なっています。また、富士市でも伝法小学校今泉小学校、大淵中学校、富士中学校、鷹岡公民館の5カ所で常時測定しています。この常時測定点でオキシダント濃度が0.15PPM以上になると、濃度に応じ注意報、警報、重大緊急警報を発令します。これまでの発生状況を見ても、夏の日差しが強い日中で、風のない日に多く出る

傾向にありますから、今後十分な注意が必要です。

光化学スモッグが発生すると、テレビ、ラジオ、市の広報無線放送などで呼びかけますから、発生したときには、屋外の過激な運動や労働などはさけてください。目やのどに刺激を感じたときはすぐに洗眼、うがいなどをすることも大切です。

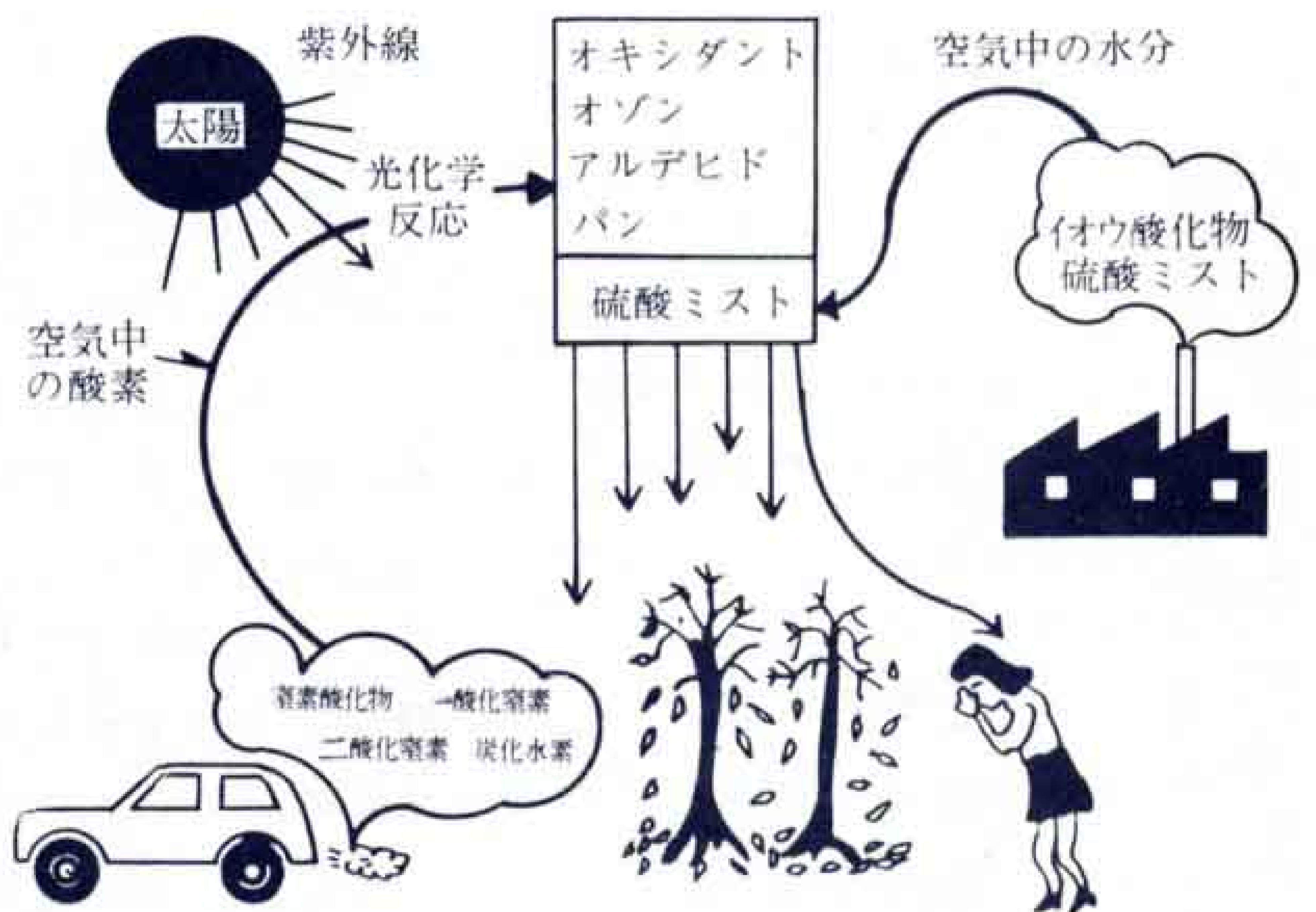
また、県は光化学スモッグの被害を最小限に食い止めるため、「光化学スモッグ予報」を毎日テレビやラジオを通じて放送しています。予報は、発生するおそれの時をAランク発生しやすい時をBランク、発生しない見込みの時はCランクの3段階に別けて放送しています。

テレビ・ラジオの放送時間は次のとおりですからみなさんも十分注意してください。

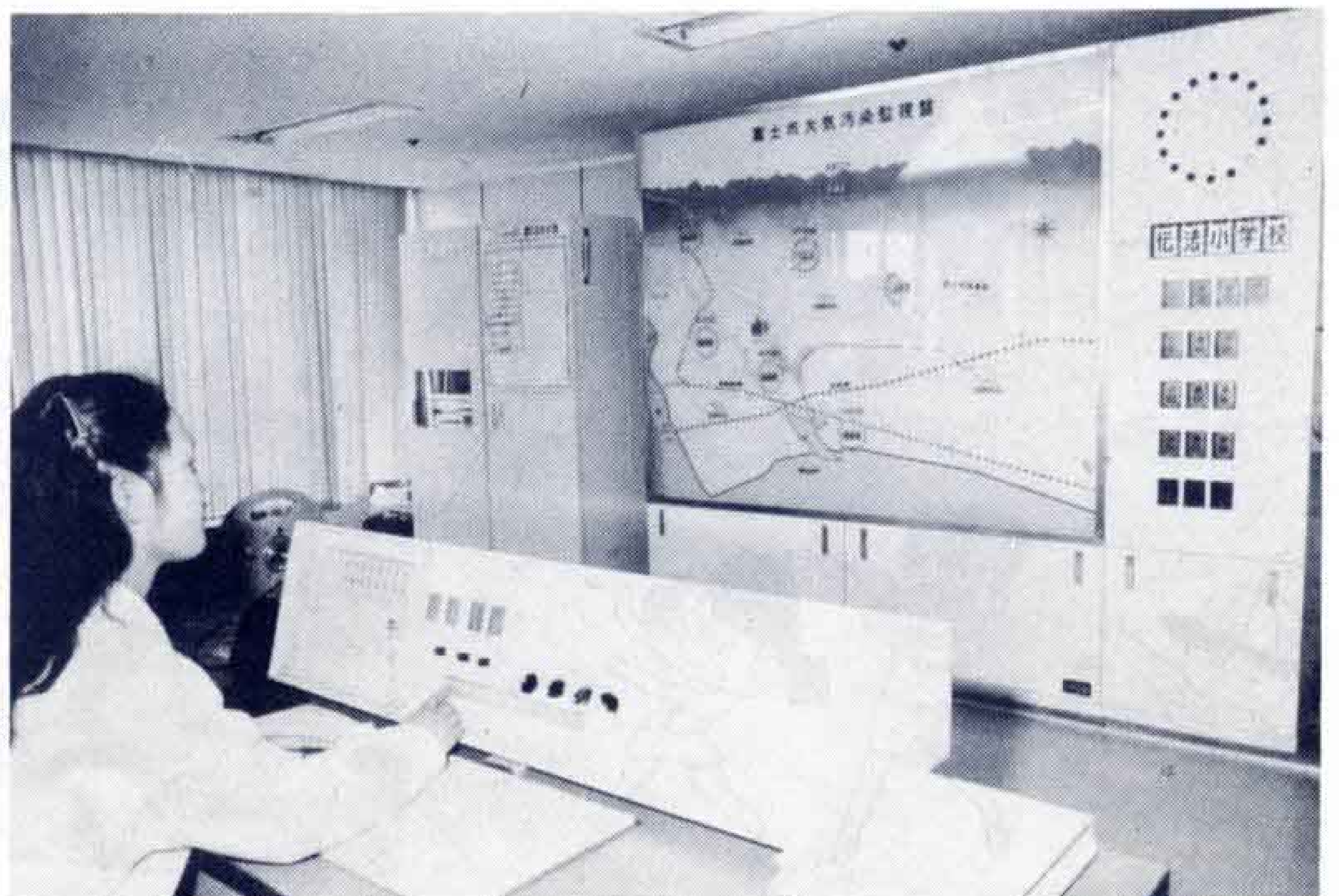
各放送局の放送時間

- ・静岡放送（SBSテレビ）
月～金曜日 11時40分から
土曜日 11時45分から
日曜日 11時55分から
- ・静岡放送（SBSラジオ）
月～土曜日 10時57分から
日曜日 10時20分から
- ・テレビ静岡（SUTテレビ）
毎日 10時30分から
- ・NHKテレビ、ラジオ
高濃度予測時 11時56分から

光化学スモッグ発生機構



常時測定点でオキシダント濃度を測定し、テレメーターに送り、高濃度になると注意報や警報などを発令します



楽しく夏休みをすごすには..

子どもたちにとっては、もうすぐ待ちに待った夏休みですね。子どもさんのいる家庭では、海や山へ行く計画を立てていることかと思ひます。今年7月26日から小中学校は夏休みになります。36日もの長い長い

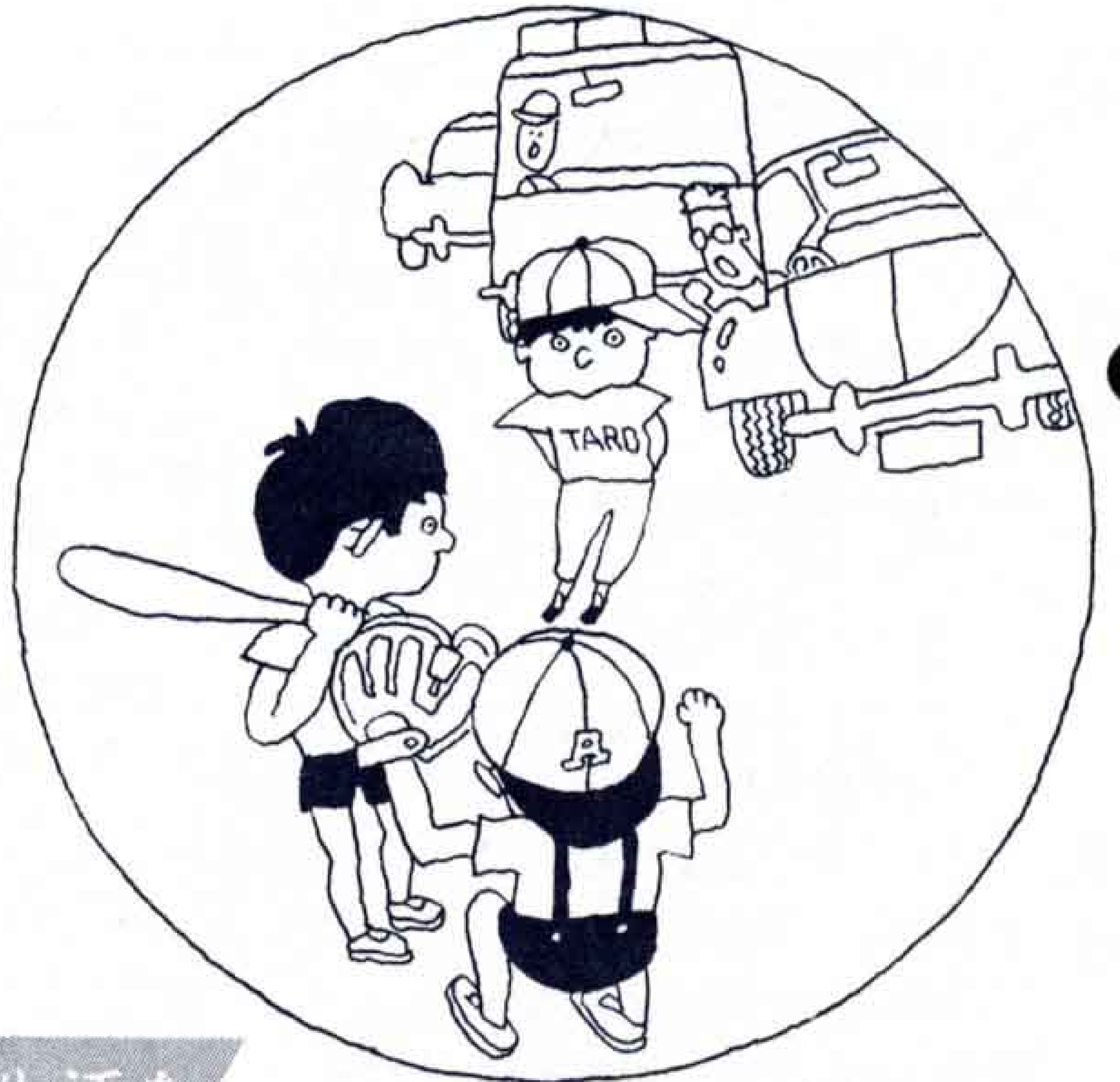
休みになりますが、事故のない楽しい休みにしてあげたいものです。休み中の暮らし方については、学校でもいろいろ注意をしていますが、お母さんがたも、お子さんが学校からも帰ったお知

らせなどをよく読んでください。それでは、子どもたちが夏休みを元気にすごすために必要なことを2、3あげてみましたので参考にしてください。

事故のない生活を

子どもたちは、危険な場所ほど遊びたがります。遊びに夢中になって道路へ飛び出したり、危ないことも平気でやってのけますから、ときどき注意してやることも必要です。また、夏は日が長いので、子ども達は時間のたつのも忘れて遊んでしまいます。市役所では、毎日夕方5時に

広報無線でお知らせ放送していますから、放送を目安に帰宅させるのもよいかと思ひます。子どもたちにいい聞かせておけば、案外わかるのではないでしょうか。



からだをきたえよう

長い休みですから、なにかひとつ体力づくりを考えて、毎日つづけさせ、じょうぶなからだづくりをさせてください。子ども会のラジオ体操に進んで参加させることも、健康なからだづくりといえます。

また、楽しい夏休みも病気をしはかかわいそうですから、無理なスケジュールでの旅行など、ひかえた方が賢明です。それより近く

でもゆっくりできるような計画を立てることですね。

夏休みは、眼や鼻、耳、歯など治療に時間のかかる病気を直すのにもよい機会です。休みに病院がよいではかかわいそうなどと、放っておくほ

うがなおかわいそうです。

きまり正しい生活を

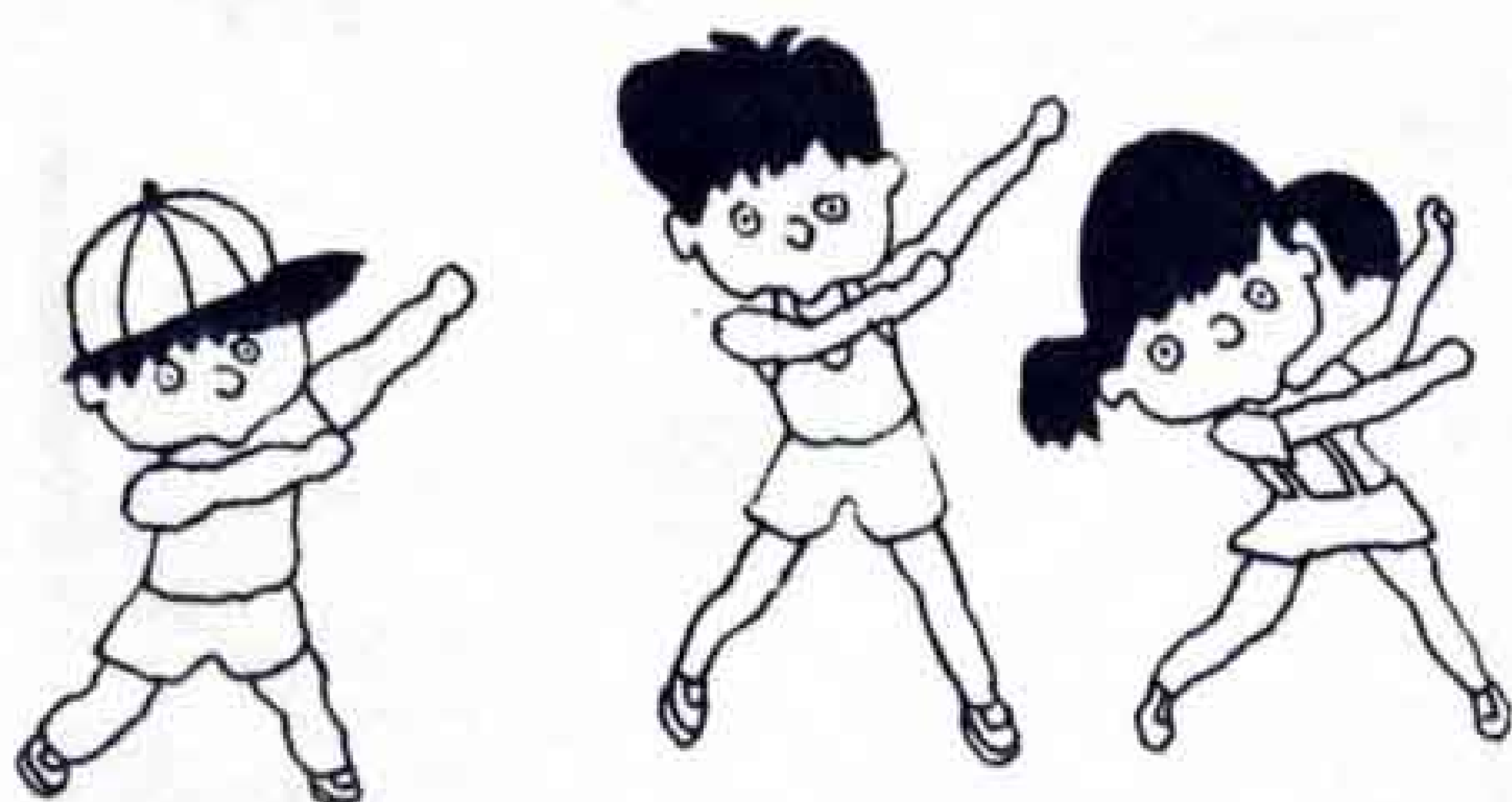
いくら休みだからといって、夜ふかし朝寝坊は、健康によくありません。朝寝坊すれば、食事は不規則になり、胃の働きもわるくなります。発育途中のお子さんによい結果が生まれるはずがありません。

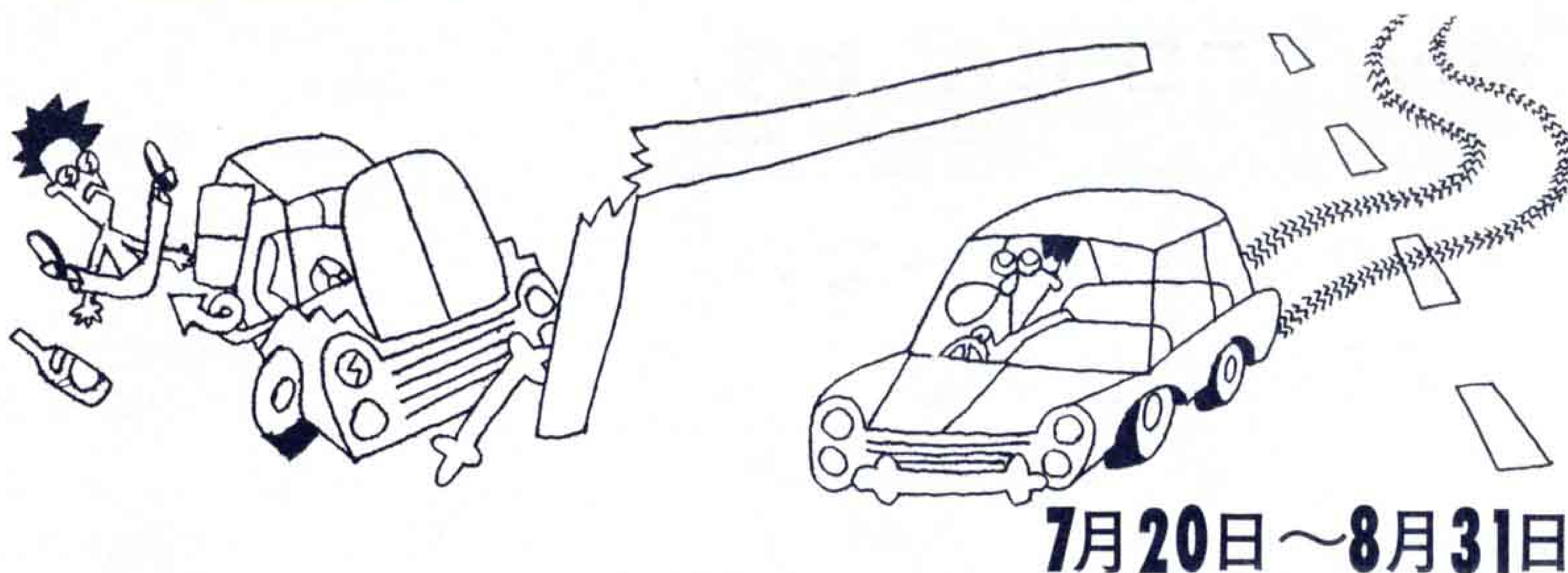
やはり、ある程度の規則をつくって守らせることです。規則というより生活のリズムと

考えてください。

計画的な勉強を

休みになると勉強がなかなか手につかなくなりますから、計画をたてて実行させます。しかし、とにかく子どもたちはよくぼった時間割りをこしらえますので、ときには注意してやることも大切です。





夏の交通事故をなくす運動

430件の人身事故で 15人が死亡

430件・15人・514人、この数字は6月までに市内で発生した人身事故の件数、死者、傷者です。このほか物損事故が661件もありますから、1000件以上も交通事故が発生しているわけです。

いくら交通事故の恐しさを訴えても、なかなかわかっていただけないようです。実際に事故を起こし加害者となり、事故に合い被害者となって、はじめて交通事故のおそろしさがわかるのではないのでしょうか。この時では、もう手おくれですから普段から安全運転を心がけ、常に注意をしてください。

今年も夏の交通事故死をなくすV5県民運動を、7月20日から8月31日まで行ないます。運動は、①歩行者の交通安全の確保、とくに子どもと老人の事故防止、②暴走運転の防止とくに飲酒運転の絶滅を重点に進めていきます。

歩行者の交通安全確保、とくに子どもと老人の事故防止では

幼稚園や学校で、夏休み前に交通安全教室などを開いて、夏休み中、家庭における交通安全指導を行ない事故防止をはかります。このほか、自転車の集団点検、老人に対する安全教育、交通安全パトロールなどを行ないます。

暴走運転の防止、とくに飲酒運転の絶滅では

酒を飲んだら運転しない、させない、運転者には酒を飲ませないの「三不運動」を進めます。あわせてマイカーに対する安全運転の呼びかけヘルメット・シートベルトの着用指導、取締りの強化、踏切りにおける安全の確保などを行ないます。

みんなの力で運動を 盛りあげよう

なお、運動期間中安全運動広報の日や、街頭指導徹底の日などをもうけて運動を盛りあげます。

7月20日 安全運動広報の日

運動の初日には、民間交通指導員や交通安全協会の役員などが、街頭で交通安全の呼びかけを行ないます

8月10日 街頭指導徹底の日

歩行者と自転車利用者の交通安全をはかるため、街頭指導活動、とくに夜間パトロールを行ないます。

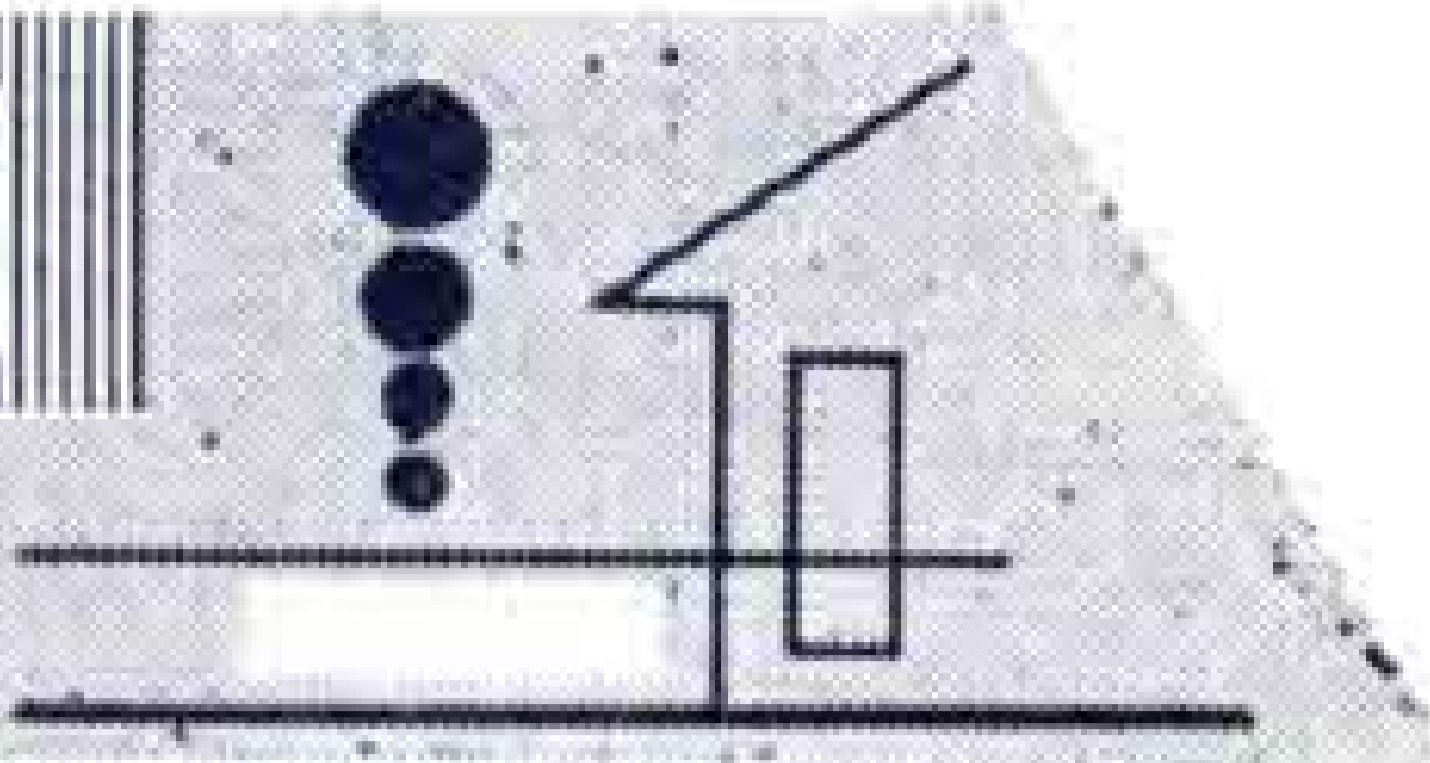
7月28日、8月11日、8月25日 家庭交通安全デー

家庭において母親が中心となり、交通事故の恐しさや交通安全について家族ぐるみで話し合い、子どもと老人の交通安全指導を徹底してください。

「スピードの出しすぎが重大事故に…」



市政モニター提言



全々守られていない ゴミの出しかた

植松 尊子 (広見7)

毎日収集車がフル回転し、市内をきれいにしてくれる事は、私達にとって、自分で出来ないことだけに、感謝しています。一昨年になりますが、不燃物と燃焼物は、別々にする

よう知らせがありました。

缶、ガラス、ビニール、その他燃えない物と見られる物は不燃物。このほかの物は燃焼物と分けました。ところが、場所によって全然守られていないので、今一度PRの必要を感じました。

たとえば、現在、高いゴミ袋に燃焼物を入れて出しています。しかし広見町1丁目のある会社の寮では、いつも山程ゴミを出していますが、全部安いビニール袋に入れてあります。そのような状態を見かけますと安いビニール袋に切替えたくになります。

それと、不燃物も場所によって異なっております。缶とガラスなどは不燃物、ビニール類は燃焼物に入れる所もあります。

どちらが正しいのでしょうか。作業をスムーズに進めていただくには、市民ひとりひとりが注意をし、協力しなければならないと思います。

答

不燃物と可燃物を別々にして出す分別収集を昭和44年から行なっています。以来、分別収集を徹底するため指導を行なってきましたが、各町内会(区)長を初め、市民みなさんの協力で徐々に成果はあがっています。しかし、新しく住宅を造成した地域では、指導が徹底せず、依然としてひとつの袋に入れて出している所も見られるので広報など利用しPRをします。

なお、塩化ビニール類は、焼却すると有毒ガスが発生すると同時に、焼却炉のいたみもはげしいので、不燃物として取扱っています。

(環境部清掃管理課)



【ビニール袋へ燃えるゴミを入れないで】

ひとこと

くみ取り回数を多くして

私は、鷹岡久沢地区の一住民ですが、当地区には2カ月に1度、衛生車が回ります。しかし、家族の多い家は、2カ月に1度のくみ取りでは、たまりすぎて非常に困っています。特に、これから夏に向かい不衛生です

から、衛生車をふやし、くみ取り回数も多くしてください。

(鷹岡久沢地区一住民)

答

鷹岡地区のし尿を収集している業者に、現状を聞いて

てみましたので、お答えいたします。

し尿のくみ取りは、月に1度、2カ月に1度と別に決めてないそうです。各家庭の便槽の容量で決めてあるので便槽の容量が大きく2カ月に1度となっていると思います。しかし、便槽がいっぱいになったような時、いつでも相談をしていただければ、処理を行なうとのことでした。

(環境部清掃管理課)

道路や川へゴミを捨てないで

道路や川はゴミ捨て場ではありませんね。小さなゴミも大勢の人が捨てれば、山のようになってしまいます。

も川に流れ込み、橋ゲタなどにつかえ思わぬ災害の原因にもなります。

大雨が降って、道路のゴミ

道路や川に絶対にゴミを捨てないでください。



【ゴミは美観をそこねるばかりか災害の原因に】



トウフ作りを勉強

愛情がこもった手づくり食品で家族の健康をひと、さきごろ「あすなる母の会」が、市内の各種婦人団体に呼びかけ、富士公民館でトウフ作り講習会を開きました。あすなる母の会では、今後もミソやソースなどの自然食品づくり講習会を開いて、食品の手づくり運動を広げていきます。



第2回老人スポーツ大会

腰は曲っても元気いっぱい

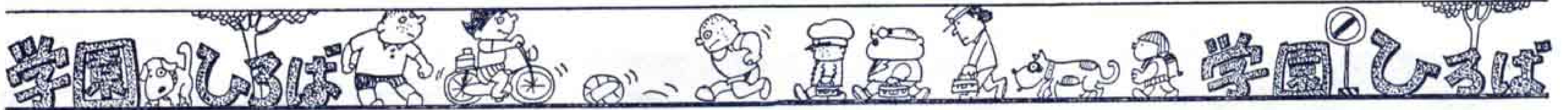
人探しレース、球送りゲームなどに、日ごろの運動不足も忘れ、全員が大ハッスルの老人スポーツ大会。市内の老人クラブから2000人が参加して、6月23日、吉原第1中学校運動場で盛大に行ないました。

2市1町の消防団合同演習

富士市と富士宮市、芝川町の消防団がこのほど連合演習を市役所駐車場で行ないました。連合演習には38台の消防車と1100人の団員が参加し消防操法や規律訓練などを行ないました。

なお、消防操法は富士第5方面隊(田子地区)、規律訓練では芝川町がそれぞれ優勝しました。





ぼくの父

原田小学校6年 小川洋一郎

ぼくの父は、やさしいけど、おこるとすごくこわい。

弟や妹とけんかをするとき「こらっ」と言っておこるけど、すぐ笑ってしまふ。吉原へ行った時には、ぼくの好きな本を買ってきてくれることもあるやさしい父だ。酒を飲んだ時はとくにやさしい。

父の勤めている会社は富士宮にあるので、いつも7時半ごろでかけていく。

父はふつうの人よりからだが小さ

いが、いつもほかの人には、負けないうようにがんばっている。このまえ吉原に行った時には1万円もする機械の本を買った。

父のしゅみは、ぼんさいを作ること、日曜日はぼんさいの植えかえをしたりしている。ときどきぼくに「水をくんできて」だとか、「ホースを巻いてて」とか言って、ぼくにも手つだわせる。

夜は、ときどき調べ物をやったり会社の人やいろんな人と話しをして

おそくねることもある。テレビは時代ものや野球、すもうなどがすきで水戸黄門や勝海舟などをよく見る。ぼくもいっしょに見て、わからない所を聞くとおしえてくれる。ぼくはそんな父が大すきだ。



緑化作文の入賞者を表彰

緑化作文の入賞者表彰式をさきごろ行ないました。応募作品は小学校の部が78点、中学校の部が19点で、どの作文にも緑のすばらしさが書かれ



ていました。

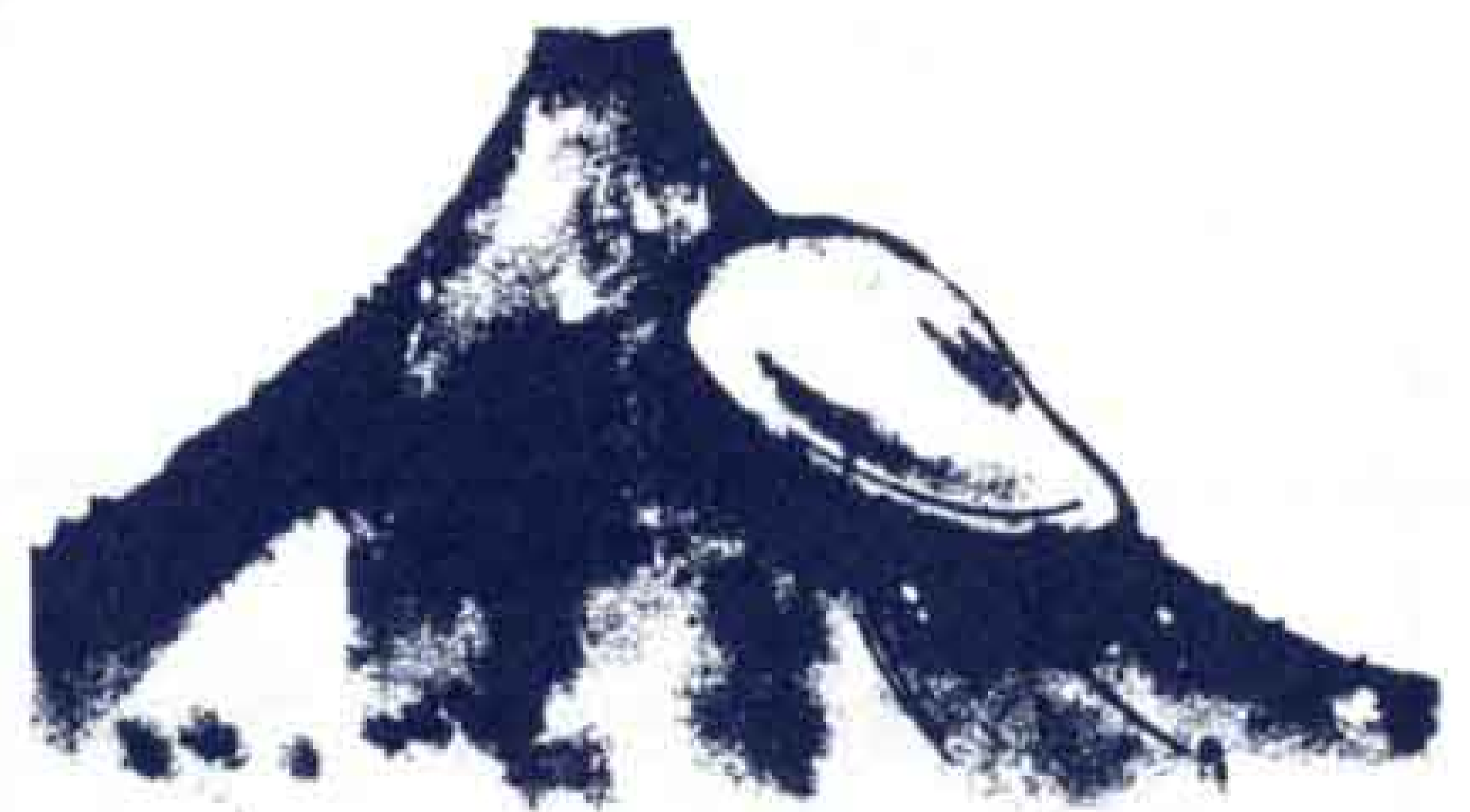
- 緑いっぱい市民の会会長賞
片岡佳秀（東小3年）
井上やす子（元吉原中3年）
- 富士市長賞

- 山田弘子（岩松小4年）
- 山田裕子（田子中1年）
- 市議会議長賞
白岩敦子（今泉小4年）
日比真理子（須津中2年）

富士山の雲と天気 ⑤

まえかけガサは雨の前ぶれ

富士山にまえかけのような雲がかかると雨がたくさん降ります。この雲はまえかけガサや雨ガサと呼び、夏に多く出ます。



市民プールびらき

富士第一小学校二年六組
なかむらやすこ

きょうは、まちにまった市民プールびらきの日です。

あさから、とてもよいおてんきです。学校に行っても早くいききたいと、おちつきませんでした。

二じはんごろ、おかあさんといっしょに、でかけました。山川のこうぼのちかくにいくと、こどものきゃあきゃあという、うれしそうながきこえてきました。

これはもう大ぜいの人たちが、きているのだなあと、わたしはおもいました。

早くプールにはいりたくて、たまりませんでした。

プールには、よそのしらない学校のおともだちも、きていました。

四じはんごろまであそんで、うちにかえりました。

きょうは、プールに入るとき、おかねがいらなかったので、わたしはとてもうれしかった。

しちょうさん、これからも、こういう日をこしらえてね。